



# 青柳園だより

令和2年  
6月号  
文京区立青柳幼稚園

いよいよ始まりました！

園長 多比良 由恵

5月の青空の下、医療従事者に感謝を伝えるブルーインパルスの飛行、皆様はご覧になられましたか？私は園庭から少しだけ見ることができました。

そして、6月1日から待ちに待った幼稚園（分散登園）が始まり、幼稚園には子どもたちの明るい声が響いています。幼稚園には、やっぱり元気な子どもたちの声が似合います。

- ・4歳児もも組さんは、先生や友達とままごとや粘土をしたり、少し手を加えることができるごちそうや塗り絵をしたりして、嬉しそうな笑顔がいっぱいです。
- ・5歳児ゆり組さんでは、空き箱や紙、ビニール袋など様々な素材を使ってテントウムシ、オタマジャクシ、花や木などを思い思いに作って壁面に飾ったり、縄跳びで得意な技を見せてくれたりしています。

保護者の皆様にとっても、臨時休園のこの2カ月間、ご家族の健康や安全に心配りをされるなどたくさんのご苦労があったことと存じます。ご協力いただきました「5月のおもいで」を拝見し、それぞれのご家庭で工夫して過ごされている様子がとてもよく分かりました。

子どもたちがご家庭で取り組んだお手伝いの一部をご紹介します。

- 洗濯機に洗剤ボールを入れる、マスク洗い、洗濯物を干す・たたむ
- エンジンの皮むき、絹さやのスジ取り、お料理（餃子、ハンバーグ…）
- 箸置きをおく、テーブル拭き、お茶をコップに入れるときにコップが動かないように押さえる、食器の片付け、食器洗い
- お掃除（お風呂、ベランダ、玄関、床を拭く）、草むしり、野菜の水やり
- 弟や妹と遊ぶ、肩たたき

・・・などなど、衣食住の様々なことから、子どもたちはいろいろなお手伝いを頑張りました。すごいですね。このような経験は、子どもたちが自分の生活を営んでいくための生きる力につながっていきます。ぜひ、引き続きできることに挑戦してみてくださいね。

また、幼稚園で収穫したそら豆を食べたこと、キンカンの種を植えたら芽が出て生長していること、お土産の紙風船や塗り絵で楽しく遊んだことなど、幼稚園とご家庭がつながっていることをとても嬉しく思いました。

幼稚園でも、引き続き感染予防に努めながら、心がつながる安心感を大切に、教育活動に取り組んで参ります。

どうぞよろしくお願ひ致します。

令和2年6月8日



子どもたちの作品で一杯のゆり組保育室